

日本中国文化交流協会大学生訪中団 募集要項

1. 時期：2025年5月24日（土）から5月30日（金）6泊7日
* 出発便の関係により、前日（5/23）は都内のホテルに前泊する可能性もあります。
また、出発前には全体顔合わせ会を行いません。前泊ありの場合は前日（5/23）午後、なしの場合は出発日午前に行いません。具体的な日時は詳細決まり次第ご連絡いたします。
2. 訪中団の構成：団長、秘書長、秘書、団員
3. 目的：中国の大学生との交流を通じて相互理解を深めるとともに、文化、歴史等関連施設の視察を行なう。
4. 訪中団員の必要条件：**※①～⑬まで必ず本人に御確認下さい**
 - ① 出発日時点で、日本の大学（大学院も可）に在籍し、原則30歳以下であること。
 - ② 日本国籍のみを有すること。（注：両親あるいは父親、母親のいずれかが中国籍を持っている、あるいは持っていた場合は、本人も自覚のないまま「二重国籍」となっていることがあります。御推薦前に本人に御確認ください。）
 - ③ 日中の交流に友好的な考えを有すること。
 - ④ 残存期間が出発日から数えて6ヶ月以上ある、日本のパスポートを所持していること。
 - ⑤ 上記パスポートのコピーと参加申込書を**4月4日(金)までに必ず提出**できること。
※締切を過ぎると参加をお断りする場合があります。
 - ⑥ 中国への長期（一カ月以上）留学経験のないこと。
 - ⑦ 2025年5月1日（木）に行なわれる説明会に出席できること。
 - ⑧ メール、電話のやり取りに支障がないこと。
 - ⑨ 帰国後、決められた期日までに訪中感想文を提出できること。
 - ⑩ 治療中の持病のある方は、あらかじめ医師の診断書を提出できること。
 - ⑪ 20歳未満の参加者については、保護者の承諾を得られること。
 - ⑫ 過去、当協会の大学生訪中団に参加していないこと。
 - ⑬ 参加にあたり、自覚を持ち、責任ある行動をとれること。
5. 訪問都市：北京 他 一、二都市
6. 経費：基本的に中国側が全額負担
 1. 中国側が負担するもの
 - ・往復の国際航空運賃（空港使用料、航空保険料、燃油サーチャージ等を含む）
 - ・中国における滞在費（宿泊費〈2人一室〉）、食費、交通費、視察にかかる入場料等）

2. 参加者が負担するもの

- ・参加費 一人につき40,000円（事前に銀行振込）
- ・事前説明会参加、出発帰国に関わる日本国内の往復交通費
- ・日本国内の飲食代
- ・中国滞在中のホテルでの私用電話、個人の飲食代、洗濯代など
- ・海外旅行傷害保険（参加者各自で必ず御加入ください）

7. 事前説明会について

事前説明会：訪中団の趣旨および内容の説明、注意事項の伝達、渡航に関する準備等について、5月1日（木）16：00から東京・丸の内「新国際ビル」で説明会を実施する予定です。訪中に参加される方は原則参加していただきます。遠方の場合はオンラインでの参加も可能です。詳細は後日お知らせいたします。

8. 連絡担当者 日本中国文化交流協会
竹本リサ、大塚龍二郎、横川康
〒100-0005
東京都千代田区丸の内 3-4-1 新国際ビル936
TEL：03-3212-1766 FAX：03-3212-1764
E-MAIL：nicchu423@nicchubunka1956.jp

以 上

【参考】過去の大学生訪中団の団長と訪問都市

	団 長	訪問都市
2015年	(50名) 佐川光晴 (当協会常任委員・作家)	北京、四川省、上海
2016年	(96名) 入江観 (当協会副会長・洋画家)	北京、福建省、上海
2017年	(99名) 小栗康平 (当協会常任委員・映画監督)	北京、貴州省、上海
2018年	(109名) 安部龍太郎 (当協会常任委員・作家)	北京、山西省
2019年	(110名) 宮廻正明 (当協会常任委員・日本画家)	北京、蘭州、敦煌
2019年	(108名) 佐藤洋二郎 (当協会常任委員・作家)	北京、上海
2023年	(129名) 島田雅彦 (当協会常任委員・作家)	北京、麗江、上海
2024年	(73名) 永井和子 (当協会常任委員・声楽家)	北京、成都、上海
2024年	(99名) 綿矢りさ (作家)	北京、済南、上海